



学校教育目標 《 明るく・かしこく・仲よく 》

新小だより 祝・開校50周年

新小魂



令和6年12月24日 No.10

狭山市立新狭山小学校

〒350-1305

狭山市入間川 1108

Tel 04-2958-4080

Fax 04-2958-4092

信じることは生きるみなもと

校長 瀬戸口 秀之

猛暑・酷暑の夏から始まった2学期も、今やプールに氷が張るようになり、すっかり冬になりました。人の世に何があろうとも季節は移ろい、そのような大自然の理に深い感慨を覚えます。

先月12日に著名な詩人の谷川俊太郎さんが92歳で亡くなりました。谷川さんは詩人であるだけでなく、外国の詩や物語などの日本語翻訳もされていました。多くの皆さんが知っているレオ＝レオニの書いた「スイミー」、その翻訳も谷川さんがされているのは有名な話です。(2年生の教科書に載っています)

私事ですが、私は大学生の頃から合唱を始め、今も東京都内の合唱団に所属し、歌を歌い続けています。30年以上合唱をやってきた中で、谷川俊太郎さんの書かれた詩をモチーフにした合唱曲をたくさん歌ってきました。皆さんの中にも、NHK合唱コンクールの課題曲になった谷川さん作詞「信じる」という合唱曲を歌ったり、聞いたりしたことがある人がいるのではないのでしょうか。

「信じる」は三連で構成されていますが、その最後のフレーズがそれぞれ「信じる」とは何かについてストレートに読者に訴えかける詩となっています。

私は学校教育を支えるのは、この「信じる」ということだと思います。教師は子供を信じ、子供は教師を信じ、保護者は学校を信じ、地域は学校を信じる。この信じることの連鎖で、学校は成り立ちます。その「信」に応えるために、新年も本校の職員一同、「子供ファースト」で取り組んでまいります。保護者・地域の皆様、インフルエンザなど感染症が流行していますが健康にご留意し、よいお年をお迎えください。

「信じる」

谷川俊太郎

笑うときは 大口あけて おこるときには 本気でおこる
自分にうそがつけない 私 そんな私を 私は 信じる
信じることに理由はいらない

地雷をふんで 足をなくした子どもの写真
目をそらさずに 黙って涙を流したあなた そんなあなたを 私は 信じる
信じることでよみがえるいのち

葉末の露が きらめく朝に 何をみつめる小鹿のひとみ
すべてのものが日々新しい そんな世界を 私は 信じる
信じることは 生きるみなもと

